

第27回「出光音楽賞」

出光音楽賞実行委員会
出光興産株式会社
株式会社テレビ朝日

<お問合せ先>

テレビ朝日 総合ビジネス局イベント事業センター

市川/廣戸

03-6406-1966

<資料請求先>

インタースペース

中村/長谷川/前田

03-3263-4399

第27回「出光音楽賞」

「出光音楽賞」は出光興産株式会社主催の音楽賞で、主にクラシックの音楽活動を対象に、若手・新進音楽家の育成という観点から意欲、素質、将来性、昨年度の活躍などに重きを置き、顕彰してまいりました。選考の結果、第27回「出光音楽賞」(2017年)の受賞者3名が決定いたしました。受賞者にはそれぞれ賞状、ならびに賞金300万円が贈られます。

また、8月23日(水)東京オペラシティ コンサートホールにて、「出光音楽賞受賞者ガラコンサート」が開催され、授賞式とレセプションが行なわれます。そのコンサートの模様はテレビ収録され、テレビ朝日系で全国放送される予定です。

第27回「出光音楽賞」受賞者・主な受賞理由は下記のとおりです(五十音順/敬称略、年齢は2016年12月31日現在)。

記

《主な受賞理由》

あらきかなみ

■荒木奏美 (オーボエ/23歳)

東京藝術大学在学中から、東京交響楽団の首席オーボエ奏者を務めるなど、活躍を見せている。伸びやかで美しい音色が素晴らしく、将来を嘱望される逸材。

こばやしさら

■小林沙羅 (ソプラノ/33歳)

これまでも候補に挙がっており、実力、実績ともに申し分ない。非常に綺麗な歌声を持ち、安定感と豊かな表現力を兼ね備えている。

そりたきょうへい

■反田恭平 (ピアノ/22歳)

ダイナミックかつ個性的な演奏で、人々を惹きつける魅力に溢れている。今後も最先端での活躍が期待されるピアニストである。

荒木奏美(オーボエ) Kanami ARAKI



1993年茨城県出身。9歳よりオーボエを始める。

東京藝術大学を首席で卒業後、同大学院修士課程で研鑽を続けながら、4年次在学中の2015年6月より東京交響楽団の首席オーボエ奏者を務めている。

2015年、第11回国際オーボエコンクール・軽井沢においてアジア勢において初の第1位(大賀賞)。併せて聴衆(軽井沢町長)賞を受賞。

その他、第17回日本クラシック音楽コンクール木管楽器部門グランプリ。第31回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第2位など入賞を重ねてきた。

2016年には東京・春・音楽祭2016にてデビューリサイタルを開催。その他、アクト・ニューアーティストシリーズ、ボストンで行われるRideemer Concert Series等、国内外でリサイタルを行っている。

2016年、木曽音楽祭、武生国際音楽祭出演。

ソリストとして東京交響楽団、川瀬賢太郎指揮/東京都交響楽団、梅田俊明、高関健指揮/藝大フィルハーモニア、鈴木優人指揮/九大フィル・ハーモニアと協演。

NHK-FM『リサイタルノヴァ』出演。

今年6月には東京交響楽団での共演もきっかけとなり、ハイツ・ホリガーとオーボエ・トリオで共演予定。

これまでにオーボエを坂本真紀、成田恵子、和久井仁、小畑善昭、青山聖樹の各氏に師事。室内楽を高木綾子、山本正治、日高剛、伴野涼介の各氏に師事。

小林沙羅(ソプラノ)

Sara KOBAYASHI



©NIPPON COLUMBIA

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。2010 年度野村財団奨学生、2011 年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014 年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2010 年から 2015 年にはウィーンとローマにて研修と演奏活動を行う。

2006 年に『バスティアンとバスティエンヌ』バスティエンヌでデビュー後、東京芸術劇場シアターオペラシリーズに度々出演、日生劇場 2009、2013 年『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル、兵庫県立芸術文化センター 2011 年『こうもり』アデーレなどにも出演。千住明・松本隆の『隅田川』狂女、三枝成彰『KAMIKAZE』愛子など、多くの新作オペラ初演を務める。2012 年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州デビュー、同歌劇場『愛の妙薬』プレミエ公演にアディーナ役で出演など海外へも活動の幅を広げている。

2014 年 10 月には 14-15 新国立劇場シーズンオープニング公演新制作「パルジファル」花の乙女役出演。2015 年 5 月から 11 月にかけて野田秀樹演出、井上道義指揮、オペラ「フィガロの結婚」スザンナ役で全国 10 都市 13 公演出演、好評を博す。2017 年には「カルメン」ミカエラ役で藤原歌劇団への初出演を果たし、秋には三枝成彰新作オペラ「狂おしき真夏の一日」に出演予定。

また、フォーレ「レクイエム」、ヘンデル「メサイヤ」等で多くのオーケストラと共演。16 年 1 月には山田和樹指揮日本フィルマーラーチクルス「交響曲第 4 番」にも出演。2014 年 3 月に日本コロムビアよりデビュー CD アルバム「花のしらべ」をリリース。16 年 11 月にはセカンドアルバムとなる「この世でいちばん優しい歌」をリリース。

オフィシャル・ホームページ <http://sarakobayashi.com/>

反田恭平(ピアノ) Kyohei SORITA



©Andrea Monachello

1994 年生まれ

2012 年 高校在学中に、第 81 回日本音楽コンクール第 1 位入賞。併せて聴衆賞を受賞。

2013 年 M.ヴォスクレセンスキー氏の推薦によりロシアへ留学。2014 年チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に首席で入学。

2015 年プロとしての第一歩を踏み出す。

イタリアで行われている「チッタ・ディ・カントゥ国際ピアノ協奏曲コンクール」古典派部門で優勝。

7 月にはデビューアルバム「リスト」を日本コロムビアより発売。

また CD のデビュー以前に東京フィルハーモニー交響楽団定期への異例の大抜擢を受け、ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 を熱演し、満員の会場で大きな反響を呼んだ。

そして、年末には「ロシア国際音楽祭」にてコンチェルト及びリサイタルにてマリインスキー劇場デビューを果たす。

2016 年はさらにステップアップし、デビュー・リサイタルは、サントリーホール 2000 席が完売し、圧倒的な演奏で観客を惹きつけた。

夏の 3 夜連続コンサートをすべて違うプログラムで行うも一般発売当日に完売し、3 日間の追加公演を行い新人ながら 3,000 人を超える動員を実現する。

コンサートのみならず「題名のない音楽会」「情熱大陸」等メディアでも多数取り上げられるなど、今、もっとも勢いのあるピアニストとして注目されている。

最新 CD は 11 月に発売された、A バッティストーニ指揮 RAI 国立交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第 2 番のセッション録音。

現在、国内外にて演奏活動を意欲的に行っている。

オフィシャル HP <http://soritakyohei.com/>

出光音楽賞

(1990年創設)

主催 : 出光興産株式会社
後援 : 株式会社テレビ朝日
運営主体 : 出光音楽賞実行委員会

● 理事会

理事長 : 天坊 昭彦 (出光興産 相談役)
副理事長 : 月岡 隆 (出光興産 代表取締役社長)
副理事長 : 吉田 慎一 (テレビ朝日 代表取締役社長)
理事 : 木藤 俊一 (出光興産 常務取締役)
理事 : 小林 総一 (出光興産 広報CSR室長)
理事 : 亀山 慶二 (テレビ朝日 常務取締役)
理事 : 角南 源五 (テレビ朝日 常務取締役)
理事 : 平城 隆司 (テレビ朝日 常務取締役)

● 選考委員会 (五十音順)

委員 : 秋山 和慶 (指揮)
委員 : 池辺 晋一郎 (作曲)
委員 : 石田 一志 (音楽評論)
委員 : 海野 義雄 (ヴァイオリン)
委員 : 木村 かをり (ピアノ)
委員 : 木村 俊光 (声楽)

● 「第27回出光音楽賞」推薦委員 (五十音順)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 池田 卓夫 (ジャーナリスト) | 16 田名部 久美 (ジャーナリスト) |
| 2 伊藤 恵 (ピアノ) | 17 出谷 啓 (評論) |
| 3 伊原 直子 (声楽) | 18 寺田 悦子 (ピアノ) |
| 4 梅津 時比古 (評論) | 19 徳永 二男 (ヴァイオリン) |
| 5 大谷 康子 (ヴァイオリン) | 20 西村 朗 (作曲) |
| 6 岡本 美智子 (ピアノ) | 21 野平 一郎 (作曲) |
| 7 小栗 まち絵 (ヴァイオリン) | 22 花房 晴美 (ピアノ) |
| 8 金山 茂人 (オーケストラ) | 23 樋口 隆一 (評論) |
| 9 加納 民夫 (オーケストラ) | 24 古部 賢一 (オーボエ) |
| 10 苅田 雅治 (チェロ) | 25 松崎 裕 (ホルン) |
| 11 北爪 道夫 (作曲) | 26 三橋 貴風 (邦楽) |
| 12 金 昌国 (フルート) | 27 宮下 博 (ジャーナリスト) |
| 13 國土 潤一 (声楽・評論) | 28 守谷 幸則 (邦楽) |
| 14 小山 晃 (評論) | 29 悠 雅彦 (ジャズ) |
| 15 佐々木 典子 (声楽) | |

出光音楽賞歴代受賞者

(★は出光音楽大賞、第5～7回のみ選出)

<第1回> (1991年)

伊東 乾(作曲)
柿沼 唯(作曲)
勝部 太(バリトン)
豊嶋 泰嗣(ヴァイオリン)
沼尻 竜典(指揮)

<第7回> (1997年)

★大野 和士(指揮)
櫻本 大進(ヴァイオリン)
児玉 桃(ピアノ)
浜田 理恵(ソプラノ)

<第13回> (2003年)

神尾 真由子(ヴァイオリン)
ジョン・健・ヌッツォ(テノール)
望月 京(作曲)

<第19回>(2009年)

日下 紗矢子(ヴァイオリン)
篠崎 和子(ハーフ)
谷口 睦美(メゾ・ソプラノ)

<第25回>(2015年)

周防 亮介(ヴァイオリン)
本條 秀慈郎(三味線)
三浦 一馬(バンドネオン)

<第2回> (1992年)

坂井 千春(ピアノ)
佐渡 裕(指揮)
夏田 昌和(作曲)
原田 節(オント・マルトノ)
向山 佳絵子(チェロ)

<第8回> (1998年)

伊左治 直(作曲)
木ノ脇 道元(フルート)
小沼 純一(学術研究)
竹松 舞(ハーフ)
永野 英樹(ピアノ)

<第14回> (2004年)

川久保 賜紀(ヴァイオリン)
中嶋 彰子(ソプラノ)
松永 貴志(ジャズ・ピアノ)

<第20回>(2010年)

荒 絵理子(オーボエ)
河村 尚子(ピアノ)
三浦 文彰(ヴァイオリン)
宮田 大(チェロ)

<第26回>(2016年)

川瀬 賢太郎(指揮)
藪田 翔一(作曲)
山根 一仁(ヴァイオリン)

<第3回> (1993年)

小野 隆浩(音響デザイン)
猿谷 紀郎(作曲)
竹澤 恭子(ヴァイオリン)
吉村 七重(二十絃箏)
若林 顕(ピアノ)

<第9回> (1999年)

梯 剛之(ピアノ)
斎藤 充正(学術研究)
佐藤 美枝子(ソプラノ)
西本 智実(指揮)
福井 敬(テノール)

<第15回> (2005年)

佐藤 俊介(ヴァイオリン)
中野 翔太(ピアノ)
横坂 源(チェロ)

<第21回>(2011年)

片岡 リサ(箏)
南 紫音(ヴァイオリン)
山田 和樹(指揮)

<第27回>(2017年)

荒木奏美(オーボエ)
小林沙羅(ソプラノ)
反田恭平(ピアノ)

<第4回> (1994年)

菅 英三子(ソプラノ)
須川 展也(サクソフォン)
長木 誠司(学術研究)
戸田 弥生(ヴァイオリン)

<第10回> (2000年)

井原 秀人(バリトン)
岩野 裕一(学術研究)
庄司 紗矢香(ヴァイオリン)
鈴木 大介(ギター)
古部 賢一(オーボエ)

<第16回> (2006年)

亀井 良信(クラリネット)
木下美穂子(ソプラノ)
田村 響(ピアノ)

<第22回>(2012年)

金子 三勇士(ピアノ)
塚越 慎子(マリンバ)
萩原 麻未(ピアノ)

<第5回> (1995年)

★オーケストラ・アンサンブル金沢
(室内オーケストラ)
大西 順子(ジャズ・ピアノ)
村治 佳織(ギター)
矢部 達哉(ヴァイオリン)

<第11回> (2001年)

大井 浩明(ピアノ)
村中 大祐(指揮)
森 麻季(ソプラノ)

<第17回>(2007年)

菊池 洋子(ピアノ)
小菅 優(ピアノ)
小山 裕幾(フルート)

<第23回>(2013年)

黒川 侑(ヴァイオリン)
西村 悟(テノール)
福士 マリ子(ファゴット)

<第6回> (1996年)

★白井 光子(メゾ・ソプラノ)
権代 敦彦(作曲)
曾根 麻矢子(チェンバロ)
二村 英仁(ヴァイオリン)

<第12回> (2002年)

岡田 将(ピアノ)
下野 竜也(指揮)
藤村 実穂子(メゾ・ソプラノ)

<第18回>(2008年)

大萩 康司(ギター)
小出 稚子(作曲)
米元 響子(ヴァイオリン)

<第24回>(2014年)

小林 美樹(ヴァイオリン)
成田 達輝(ヴァイオリン)
挾間 美帆
(作曲・編曲・ピアノ)